



33 創立 1984.7.10／認証 1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 大閣園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：大閣園
会長：山崎修一／幹事：津野友邦／SAA：木村和雄
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



本日の例会

〈第1535回〉 2016年12月6日(火) 本年度第16回

卓話

操縦席から

講師：元ANA機長 飯室裕文氏

担当：菊井会員

■ロータリーソング
君が代・四つのテスト

■ランチタイムミュージック

次回の例会

12月13日(火)

次回卓話

クリスマス家族会

前回の報告

会長インフォメーション <PRESIDENT INFORMATION>

会長：山崎修一

パーソナルファブリケーション

本日は「大変化のキーワード」の6つめ、パーソナルファブリケーションについてお話をいたします。

パーソナルファブリケーションを直訳すれば「個人によるものづくり」ということになります。これは見方を変えると、作り手と使い手の融合、ということもできます。

考えてみれば大昔は多くのものを自分で作っていました。作り手=使い手だったのです。しかし産業革命は、作り手と使い手の分離をもたらしました。その行き着いた姿が、大量生産、大量消費の高度工業化社会です。日本で言えば、昭和30年から45年にいたる高度成長期がそれに当たります。

しかしながら、社会が成熟するとともに「大量」という言葉に限界が見えてきました。一人一人の好みが多様化し、作り手もそれに対応しなければならない時代になったのです。

そこで生まれてきた概念が「マスカスタマイゼーション」です。プロセスは可能な限り単純化してコスト削減をしたうえで、最終的なアウトプットはカスタマイズ対応をしようという考え方です。その一つの表れが自動車業界におけるモジ

ュール生産方式でした。

さらにここ数年、飛躍的な変化がもたらされました。パソコンに接続された、3Dスキャナー、レーザーカッター、3Dプリンター等のデジタル工作機械により、ほぼ何でも自分で作ることができるようになってきたのです。作り手=使い手の時代に再び戻りつつあるという意味で、「産業革命以前への回帰」という見方もできます。

パーソナルファブリケーションのシンプルな例は年賀状づくりでしょう。まず手書きの時代、次に印刷工房に出す時代、そして今では自宅のプリンターで作成する時代になってきました。

最近3Dプリンターによる銃の製造が問題になりましたが、食品、衣服、家具、自動車に至るまであらゆるもののが3Dプリンターで作れるようになりつつある時代が本質的に意味することは何でしょうか。

「もの」はもちろん、設計、会計、金融などのような「サービス」も含めて、高度な専門性、異質性を持った作り手だけが事業として生き残る、という点ではないかと私は思っています。素人やロボットにできる仕事は従来の作り手からどんどん奪われていってしまうからです。パーソナルファブリケーションの進展は、真のプロとは何か、という命題を事業者に突きつけています。

疾病予防と治療月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「変化対応 実験年度」

幹事報告

幹事:津野友邦

- 11月29日(火) 特別事業部門クラブフォーラム
12月 6日(火) 年次総会・理事会・次年度第1回理事会
9~10日 地区大会
10日(土) 米山奨学生学友会 忘年会
13日(火) 夜例会・クリスマス家族会

11月理事会報告

- 11/14歓迎会出席をメーリング扱いにする。
- 吉羽新入会員の所属委員会を親睦委員会と米山奨学生委員会とする。

*地区大会当日は、名札のバーコードにて登録手続きを行いますので、必ず名札をご持参下さい。

*12月のロータリーレートは、102円 → 106円に変更されます。

米山奨学生委員会

副委員長:秀島博規

今日も米山寄付をお願いし多額のご寄付を頂いています。本日までで、任意寄附目標の各人2万5千円達成者数が15名(全31名中)、累計合計額がクラブ目標の61.5%となりました。多大なご協力を頂き有難うございます。引き続きご協力のほど宜しくお願いします。

さて今日は、当クラブの米山奨学生である林士弘君が出席しています。予てお伝えしていますように、林君は「第7回ふれあいスピーチコンテスト」で特別賞を受賞しましたが、当人にこの場でそのスピーチをお願いしたいと思います。

親睦委員会

委員長: 笹野貴志

今年度のクリスマス家族例会を下記の通り開催致しますのでご案内致します。

今回の目玉はテレビなどでも活躍中の「KANA」によるフラフープを使った幻想的なショー、そして他にも大抽選会、bingoゲーム大会などを予定していますので皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

尚、準備の都合上、次回例会日11/29、12/6までにお申し込みいただければ幸いです。

ロータリー財団委員会

委員長:田中信明

本日はロータリー財団月間最後の例会です。来月はレートが1ドル=102円から106円になります。今日がチャンスですので、まだ\$160に達していない会員は是非、今日ご寄付をお願い致します。

11月27日東京で行われた財団100周年記念シンポジウムに佐藤会員が出席してもらいましたので、ご報告をお願い致します。

国際奉仕委員会

委員長: 佐藤俊一

去る11月27日に開催されたロータリー財団「100周年記念シンポジウム」の報告をします。

国際ロータリー会長ジョン・ジャーム氏のご挨拶、緒方貞子氏(1951年国際親善奨学生)のメッセージの紹介に引き続き、榎原美樹氏(1984年国際親善奨学生、豊中RC(第2660地区))の司会で国際紛争の現場で活躍される4人の財団学友、

中満泉氏(1987年国際親善奨学生、厚木RC(第2780地区))、赤坂陽子氏(1992年国際親善奨学生、富田林RC(第2640地区))、國枝美佳氏(1996年国際親善奨学生、藤沢北RC(第2780地区))、阿阪奈美氏(2005年国際親善奨学生、東京中野RC(現東京中野RC)(第2580地区))及び金子由佳氏(2010年平和フェロー、熊谷東RC(第2570地区))のプレゼンテーションとパネルディスカッションが行われました。

最初のプレゼンテーションでは、パレスチナ、南スーダン、シリア、タイ北部での国際支援の現状や仕事で直面する困難な場面ややりがいに加え、国際親善奨学生となり海外で勉強する機会については、留学先で出会った各国の学友とも関係が続いていることや、国連で働くという夢が目的に変わった瞬間であった、ことなどが紹介されました。

4人の学友からのコメントは、ロータリーの世界中のネットワークの強み、今後もロータリーの精神や役割をエネルギーのある若い人たちに繋いでいってほしい、同じ志を持つ仲間の連帯感がすごい、卒業後も含めた財団学友への継続的な支援があれば、といったものでした。

財団のお金が有能な人材の育成と国際平和に貢献している人道支援にも使われていることを皆さんに知っていただければ幸いです。

カイツブリ会

部長: 巽 健一

11月26日(土) 第1回カイツブリ会をアートレイクゴルフ俱楽部において、晴天に恵まれて12名の参加で行われました。

ご参加頂いた皆様に御礼申し上げます。

今回の優勝者は、女性初の覚野会員奥様の覚野ひろみ様でした。

吉羽潤司新入会員のご紹介



職業分類: 不動産管理

出席報告

(11月29日 1534回)

会員数	32名	ビジター	1名
(内出席規定免除	11名)	ゲスト	1名
出席会員	21名中 18名	出席総数	27名
出席免除会員	11名中 7名	前々回	11/8 M/U 2名
出席率	25/27 92.58%	修正出席率	92.86%

NIKONIKO箱

¥31,000.- 累計 ¥486,000.-

- 中村会員 吉羽潤司さんの入会を大歓迎致します。
巽部長、カイツブリ会お世話になりました。
- 笹野会員 吉羽さんの入会を歓迎して。
- 佐藤会員 吉羽さんの入会を歓迎して。
- 巽会員 カイツブリ会ゴルフコンペにご参加頂いた皆様方に御礼申し上げます。有難うございました。
- 谷会員 11.13(日)胸部圧迫感 11.14(月)ECGで狭窄症の所見 11.15(火)心臓カテーテルで95%狭窄していた左冠状動脈前下行板の治療。黄泉の手前から戻ってきました。
- 山本(隆)会員 前回の家族会で領収書の発行を忘れておりました。申し訳ありませんでした。
- 秀島会員 転居しました。引越しで死にそうでした。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥15,000.- 累計 ¥114,000.-

- 山崎会長 華朋ロータリークラブ来日に際しましては皆様ほんとうに有難うございました。ここより感謝申し上げます。合わせて、カイツブリ会お世話になりました。巽様、お疲れ様でした。
- 津野会員 11/14、/15華朋RC来日の際は国際奉仕委員会、親睦委員会の皆様のご尽力により楽しく過ごすことが出来ました。米山の林君も大活躍、有難うございました。
- 秀島会員 ビオール大阪に引っ越しました。例会場に少し近くになりました。感謝。

卓話

11月5日(土)第2660地区 米山奨学生
ふれあいスピーチコンテスト 特別賞受賞

林 士弘 君

テーマ：私にとっての日本留学

みなさま、こんにちは。台湾から参りました留学生、関西大学社会安全研究科所属の林士弘と申します。現在、大阪鶴見ロータリークラブにお世話になっております。どうぞよろしくお願い致します。

今年9月に、猛烈な台風14号がふるさとである高雄市に甚大な被害をもたらしました。その際、日本の方々から温かいご支援をいただきました。この場をお借りして、お礼と感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

さて、本日は、「私にとっての日本留学」について、お話し

をしたいと思います。まさか、日本に来るとは思ってもみなかつた私は、現在大阪にいます。あっという間ですが、2年が過ぎました。ですが、いつも新しい発見ができるので、毎日充実した生活を送っております。果たして、日本留学で得たことは何かというと、それは、「勇気」です。

勇気は、もしかしたら、大阪の名物なのではないかとつくづく思います。

数年前、仕事の都合で、防災・減災において名高い関西大学の河田恵昭教授にお目にかかる機会をきっかけに、関西大学に行くことにしました。入学後、先生の授業を受けた際、もちろん専門的な知識を多く教えていただきましたが、それより、特に印象に残ったのは、先生のいつものセリフです。「勇気」ということばです。河田先生はすでに古希を迎えていますが、若者以上にエネルギーを持っており、いつも「勇気を持ってやってごらん」と、学生を激励してくださいます。人生の中で、「勇気」という言葉をこんなに頻繁に聞いたことは、本当に初めてのことでした。なんだか、不思議な気持ちになりましたが、非常に励みになりました。

このあいだ、サントリーの山崎蒸留所に行ってきました。そこで、「やってみなはれ。やってみることにはわかりませんやろ」と、サントリーの創業者である大阪人、鳥居信治郎がそういうふうに言っていました。ええ、山崎というところは、京都ではないかと思ひきや、創業者はなんと大阪の方でした。しかも、河田先生に似たような気迫が漂っている気がします。

考えてみれば、大阪出身の作家である司馬遼太郎もきっと「勇気」という大阪人特有の気質を

持っているに違いないと、私は、想像します。なぜなら、日本の歴史書を読破したほどに司馬遼太郎が最も気に入った時代は、明治時代だと著書に書かれていたからです。明治時代はみんな勇気と夢を持っていた時代です。ドラマ化もされた人気小説「坂の上の雲」の主人公も、勇気そのものです。司馬遼太郎は作品を通じて、日本の国民に明治時代の勇気と夢を伝えようとしていたのでしょう。

それから、安藤忠雄という大阪の建築家は、皆様ご存知かと思います。特に、建築に深い興味を持っていない私も、彼の本を読んだところですが、建築家になる前の安藤忠雄も、大阪人特有の気質を持っている気がします。勇気というものです。大学に行かなかった彼は、死ぬほど勉強し、独学で様々な知識を身につけました。また、24歳の時、4年間ヨーロッパなどの諸国放浪の旅に出ました。その経験が、生涯にも及んだそうです。彼は、ふるさとである大阪が大好きだ、なんでもやってみることができる風土で成長してきたからだと言っていました。

(次号へ続く)

今月の表彰とお祝い

Commendation & Celebrate!

在籍年数

27年 清水

ホームクラブ10回連続賞

秀島、佐藤、清水、津野

事業所創立記念日

12/2 大見、12/16 鳥居、12/22 山本(隆)

各会員

担当:濃添会員



121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー